令和6年度 決算総額 77億4,365万円

一般会計　59億8,350万4千円

無量谷議員を決算特別委員長に選任し、審査の結果、原案通り認定されました。
一般会計、特別会計の決算額については、10月号の「ほろのべの窓」でお知らせしておりますので、質疑応答について掲載します。

令和6年度決算審査特別委員会（抜粋）

《総務費》

深澤委員 地域コミュニティ形成事業の謝礼の内訳は。

山下地域対策担当課長 問寒別地区の地域活動の拠点を改修するためのデザインや設計の謝礼。

深澤委員 公用車修繕料の内訳は。

原田総務係長 町有バスの車検と公用車のタイヤ交換、ブレーキ修繕など。

深澤委員 職員が公用車を運転する際の安全管理は。

野々村町長 交通安全に対する訓練などの指示や乗車前に飲酒運転検査を実施。

深澤委員 交通違反の処置は。

町有バス

岩川副町長 職員の懲戒処分に関する規定により処分。罰金、反則金は自己負担。

高橋秀之委員 自治管理費の修繕費の内訳は。

山下地域対策担当課長 問寒別町民会館玄関の段差対応や、横にスロープを設置。ほか、各集会施設の内部修繕などを実施。

高橋秀之委員 現在バイオマスは中止しているが地域振興管理費の負担金は払わないとならないのか。

梶総務企画課長補佐 バイオマス産業都市構想の正会員として支出が必要。

《民生費》

深澤委員 婚活支援事業の内容と国の生活応援事業の対象世帯は。

清水社会福祉係長 婚活支援事業は2回実施。生活応援事業は高齢者91世帯、障がい者4世帯、母子1世帯に支給。

《衛生費》

深澤委員 旧サロベツ清掃組合の管理費、手数料を支出している理由は。

伊藤住民生活課長 施設の草刈を年4回実施している。豊富町からも按分で負担金を頂いている。

《土木費》

深澤委員 住宅費で不用額174万円の理由は。

角山産業建設課長 年度末の突発的な修繕が発生した場合に備えていたため。

《教育費》

齋賀委員 特別支援教育推進事業は何人分の決算か。

椿総務学校係長 幌延小学校勤務の支援員4名分。

齋賀委員 幌延小学校の遊具新設は小学校総務費に入っているのか。

椿総務学校係長 小学校総務費に含まれる。滑り台とブランコを新設した。

深澤委員 教育振興費の負担金、補助金及び交付金で不用額214万円の要因は。

椿総務学校係長 児童生徒学力向上支援事業の補助金予算が主な要因。

佐藤委員 週に3回、1日4時間程度の勤務内容で子供たちの心のサポートを実施しているが、支援員は納得して勤務しているのか。

椿総務学校係長 勤務条件を提示して公募しているので、納得の上で勤務している。今後も継続を希望している。

高橋秀之委員 美術館管理費の積立金は何のための積立金か。

田村教育次長補佐 心象会から心象館の今後の維持管理費用として寄付を頂いた。

《歳入一括》

深澤委員 固定資産税の滞納分は回収できるのか。また、対象人数は。

喜多税務住民係長 滞納解消に向けて鋭意、徴収に力を入れたいが、徴収率を見ても一遍に集まる状態ではない。滞納者数は個人13名、法人4名。

佐藤委員 固定資産税の滞納は空家も含まれるのか。

喜多税務住民係長 家屋として認定している限り空家も課税対象になる。

佐藤委員 固定資産税増収の内訳は。

喜多税務住民係長 令和5年中に追加した固定資産の土地家屋償却資産が増加。

高橋秀明委員 電源立地交付金の使途は。